

令和7年度一般選抜2期 「国語」 (出題の意図・評価ポイント)

※この「出題の意図」についての質問、照会には回答しません。

一 読解問題

三〇〇〇～四〇〇〇字程度の標準的な論説文(消費社会における情報コミュニケーションの拡がりについて)を題材とする問題である。内容理解について、選択式・記述式で解答する読解問題を出題した。「知識及び技能」に加え、テキストの内容や解釈を解答する問題で「思考力、判断力、表現力」を問う。文脈の中で語彙の意味を理解する力、文章の流れに沿って正確に構造や内容を読み取る力など総合的な読解力をみる。記述式の問題や漢字の書き取りの問題は読みやすい文字ではっきりとくずさないで書くことが求められる。問五では文章全体の流れを踏まえたうえでグラフから正確な情報を読み取る力を問う。問四と問八の記述式問題では本文全体の論旨を踏まえて解答をまとめる、より高度な読解力や表現力を問う。

二 読解問題

三〇〇〇～四〇〇〇字程度の標準的な論説文(海外からの視点を踏まえた日本文化と自然の関係の再定義について)を題材とする問題である。内容理解について、選択式・記述式で解答する読解問題を出題した。「知識及び技能」に加え、テキストの内容や解釈を解答する問題で「思考力、判断力、表現力」を問う。文脈の中で語彙の意味を理解する力、文章の流れに沿って正確に構造や内容を読み取る力など総合的な読解力をみる。記述式の問題や漢字の書き取りの問題は読みやすい文字ではっきりとくずさないで書くことが求められる。問七と問八ではテキストの内容を表にまとめる、表から情報を読み取り文章で表現するという形で情報を整理する力を評価する。